様式第１号

令和　年　月　日

福井県知事　様

海外展示会等出展支援事業　補助金交付申請書

　海外展示会等出展支援事業補助金交付要領第８条の規定により、以下のとおり実施する事業に対する補助金の交付を申請します。

記

申請者概要（グループの場合は代表事業者の概要を記載）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業者名 |  | 代表者 | 役職 |  |
| 氏名 |  |
| 海外現地法人による出展の場合はチェック→　□　法人名： |
| 所在地 | 〒 | 業種 |  |
| 資本金（万円） | 万円 | 従業員数 | 名 | 設立（西暦） | 年 月 |
| 担当者 | 所属・役職 |  | 氏名 |  |
| 電話 |  | E-mail |  |
| 補助金活用実績 | ※過去3年間で国や県等の公的機関の補助金活用実績がある場合は記載してください。 |

申請事業の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名（実施テーマ） |  |
| 事業実施期間 | （開始）令和　　年　　月　　日　～　（完了）令和　　年　　月　　日 |
| 事業目的 |  |

展示会・商談会等の概要

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 展示会等の名称 |  | 開催国 |  |
| 主催者 |  | 会場 |  |
| 会期 | （開始）令和 年 月 日　～　（終了）令和 年 月 日 |
| 展示会等の概要 |  |
| 直近開催時の来場者数 | 名 | 直近開催時の出展社数 | 社 |
| 展示会等の選定理由 |  |
| 出展実績 | 有　（　　　回目、直近の出展　　　　　年）　・　無 |

出展する製品・サービスの概要

|  |  |
| --- | --- |
| 製品・サービス名 |  |
| 製品等の特徴・優位性 | ※既存・競合製品等との違いや自社製品のアピールポイントを記載してください。 |

出展目標の設定

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 商談件数 | 商談成立件数 | 商談成立額 |
| 会期中 | 件 | 件 | 千円 |
| 会期後（出展１年後までに達成） | 件 | 件 | 千円 |
| その他の目標等について |  |

展示会等での集客・ＰＲ方法や商談成立に向けた取組内容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 取組内容 | 会期前 |  |
| 会期中 |  |
| 会期後 |  |
| 過去の出展からの改善点 | ※当該展示会への出展が２回目以降の場合は記載してください。 |
| 出展後の事業展開の展望について |  |
| 特記事項 | ※初の海外展示会出展、他社にない画期的な取組などアピールできることがあれば記入してください。 |

出展費用の内訳

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 補助対象経費 | 金額（税抜） | 積算根拠 |
| 経費区分 | 費　目 |
| ①出展経費 | 出展登録料・小間料 | 円 |  |
| ブース施工費 | 円 |  |
| 備品等借上料 | 円 |  |
| 小計 | 円 |  |
| ②付帯経費 | 通訳料、展示商談等補助人員費 | 円 |  |
| 翻訳料 | 円 |  |
| 展示品等輸送費 | 円 |  |
| 小計 | 円 |  |
| ③補助対象経費の合計（①+②） | 円 |  |
| 補助金交付申請額（③の1/2以内） | 円 | ※上限額：個社：３０万円・グループ：１２０万円 |

確認・誓約事項（チェックを入れてください。）

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | チェック欄 |
| 1. パートナーシップ構築宣言に登録している。
 |[ ]
| 1. 福井県の社員ファースト宣言（取組項目で賃金引上げを選択）に登録している。
 |[ ]
| 1. ふくい女性活躍推進企業に登録している。
 |[ ]
| 1. ふくいSDGsパートナーに登録している。
 |[ ]
| 1. カーボンニュートラル推進企業表彰において受賞している。
 |[ ]
| 1. 今回申請する出展経費について他の補助金との重複申請はない。

（JETRO（独立行政法人日本貿易振興機構）「ジャパンブース」の出展は可） |[ ]
| 1. 県の求めに応じて展示会等に関する情報の収集・提供に協力する。
 |[ ]
| 1. 出展内容が社会通念上、公的資金の助成対象として不適切なものではない。
 |[ ]
| 1. 申請者は反社会的勢力と一切の関係がないことを表明・確約できる。
 |[ ]

※①～⑤は、申請締切時点で登録が完了あるいは受賞している場合、審査時に加点措置を行います。

※⑥～⑨についてはすべてにチェックが入っていることが申請条件となります。